

ゲストティーチャー講演会を開催しました。(その1)

2年生は5月以来、総合的な学習の時間を使って、「～将来に向けて、自分を見つけよう～」をテーマにキャリア教育を行ってきました。「学ぶ理由」や「働く理由」について考えたり、自分の好きなこと、興味のあるものを探したり。また夏休みには「働く人へのインタビュー」を課題とし、まとめをクラス掲示しました。さらに最近社会でも重視されているSDG'sについても学びました。

10月11日(月)の午後、今回学習のしめくくりとして「職業講演会」を開催しました。ゲストティーチャーとして10の職種の方を本校にお招きし、あらかじめ希望調査を経て決定したそれぞれ20人前後のみなさんを対象に10ヶ所に分かれて行いました。

当日13:30頃からぞくぞくと玄関から入って来られます。中にはいろんなグッズを仕込んで来てくださり、何度も駐車場と往復して搬入しておられました。実は数人上谷のバンド仲間の友人がいたのですが、「ライブより緊張しますわー!」っておっしゃっていました。



(トリマー)

14:00、5限目開始のチャイムがなりました。控え室にそれぞれお迎えのみなさんがやって来ます。「〇〇さん、お願いします!」を声をかけてくれ、順番に講演会場の教室に誘導して行ってくれました。控えめな声の人(みなさんもやっぱり緊張しますよね。笑)が多かったように思いますが、中にはものすごく大きな声で「△△さん、お願いします!」と呼んでくれました。その瞬間「良かった～!」って



(屋根工事師)

担当講師の方がおっしゃったのが印象的でしたよ。

しばらくして各教室をカメラ片手に回ってみました。すでにお話が始まっていた講座もあれば、大がかりに机椅子のレイアウトを変えている講座もあつたり。ちょっとワクワクしましたわ。これを書いている時点ではみなさんが書いた感想文を読ませてもらっていない



(柔道整復師)



(パティエ)

ので本当のところはわかりませんが、最初はお互いぎこちなかったかもね。講演会の進め方については講師の方にお任せしていました。きっと十人十色だったと思います。

コロナ禍ということで何かと制限があり苦勞されていた方もいらっしゃいました。特にパティエの伊藤さんは「本当だったら、まず最初にマカロン

とか食べてもらいながら話を始めたかったですけどね。」と講演後控え室に戻って来られた時おっしゃっていました。

中には実際に仕事の一部を体験させてもらったチームもあったようですね。屋根工事師さんは「始まるまで1時間もつかなあとか不安だらけでしたが、いざ始まると生徒達も普段めったに見ない屋根の構造や仕上げていく工程を説明し、体験してもらうと、全員前に乗り出して目を見開いて興味を持ってくれてホンマ嬉しかったです。」



(ネイリスト)



とメッセージをくれました。

仕事内容はもちろんですが、仕事を通しての経験談というか人生談も聴かせてくださった講師の方もいたはず。教科書には載っていない人生の先輩からのナマのメッセージがみなさん一人ひとりに伝わったならこれほど素晴らしいことはありません。

次号につづく。

←(コンピュータゲームソフト作成)

放課後学習会を開催します。

来週10月18日(月)、19日(火)の2日間、各学年で行われる質問教室と並行して放課後学習会を図書室で行います。今回は学習ボランティアの方には入っていないので、基本「自習」の形態となります。放課後1時間程度学習の場として活用したい人は図書室まで。